

株主の皆さまへ

第75期 株主通信 2012年夏

2011年4月1日～2012年3月31日

株主の皆さまにおかれましては、
平素より当社に対して
格別のご支援を賜り、
厚く御礼申し上げます。
ここに、
第75期 株主通信
2012年夏を
お届けいたします。



当期においては、東日本大震災の影響、欧州の金融不安や中国の金融引締め政策、さらにはタイの洪水と、経済を取り巻く環境は大変厳しさを増しました。

そのようななか、当社グループでは震災直後から、お客さまへの供給責任を果たすことを最優先に事業活動を行ってまいりました。その結果、お客さまからの信頼・評価を得ることができ、また、震災による社会的影響も最小限にとどめることができました。

業績においては、円高や原材料価格高騰などの影響を受け減益となったものの、中国、インド等の新興国において成長を果たすことができました。加えて新商品の投入などの施策が貢献し、増収を達成いたしました。

2012年度は長期にわたって勝ち続ける能力を磨き上げるべく、『競争能力強化』を全社方針に掲げ、進んでまいります。

世界のビジネス環境は目まぐるしく変化しております。オムロンはいかなる環境においても「企業は社会の公器である」という企業理念をしっかりと見つめて、事業を通じて社会に貢献するべく、一層努力してまいります。

今後とも、株主の皆さまのご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2012年6月
代表取締役社長

山田 義仁

OMRON オムロン株式会社

〒600-8530 京都市下京区塩小路通堀川東入 URL: <http://www.omron.co.jp/>

第75期(2012年3月期) 決算ハイライト(連結)

売上高 **6,195** 億円 **▲0.3%**

営業利益 **401** 億円 **▼16.4%**

売上高営業利益率 **6.5%** **▼1.3P**

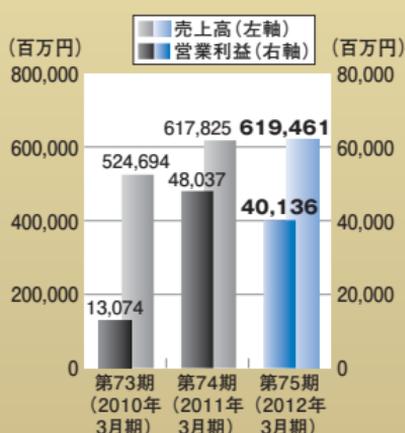
税引前当期純利益 **335** 億円 **▼19.5%**

当社株主に帰属する
当期純利益 **164** 億円 **▼38.8%**

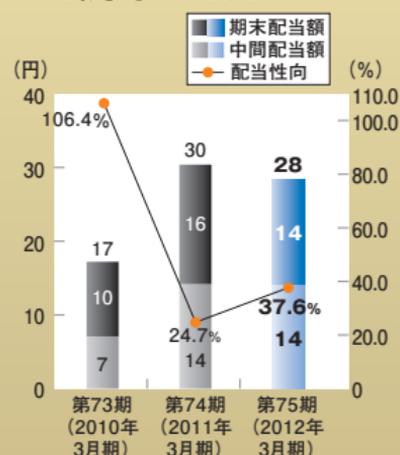
基本的1株当たり当社株主に帰属する
当期純利益 **74.46** 円 **▼47.20** 円

◎第75期期末配当金につきましては、1株につき14円とさせていただきます。

売上高および営業利益



配当および配当性向



第76期(2013年3月期)の見通し(連結)

売上高 **6,500** 億円 **▲4.9%**

営業利益 **460** 億円 **▲14.6%**

売上高営業利益率 **7.1%** **▲0.6P**

税引前当期純利益 **430** 億円 **▲28.2%**

当社株主に帰属する
当期純利益 **285** 億円 **▲73.9%**

基本的1株当たり当社株主に帰属する
当期純利益 **129.47** 円 **▲55.01** 円

(注) 見通しに関しましては、2012年4月26日決算発表時点で入手可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しになります。

IAB



インダストリアルオートメーションビジネス

工場自動化用制御機器事業

「品質」「安全」「環境」など製造業の普遍的なニーズに対応するシステム・機器を提供し、「ものづくり革新」の具現化をグローバルにサポートします。

売上高
構成比

44%

EMC



エレクトロニック&メカニカルコンポーネンツビジネス

家電・通信用電子部品事業

家電、携帯電話やスマートフォンなどの通信機器、環境/エネルギー機器などに内蔵される電子部品を、幅広い業界に提供します。

売上高
構成比

13%

AEC



オートモーティブエレクトロニックコンポーネンツビジネス

自動車用電子部品事業

グローバルに成長する自動車産業のなかで、世界の自動車・自動車部品メーカーに車載用電装品を提供し、安心、安全、快適なクルマ社会の実現に貢献します。

売上高
構成比

14%

SSB



ソーシャルシステムズビジネス

社会システム事業

駅の自動改札機など鉄道や道路交通向けの機器・システム、「安心・安全・環境」といった快適な社会に応えるさまざまな商品・システムを提供します。

売上高
構成比

9%

HCB



ヘルスケアビジネス

健康・医療機器事業

家庭から医療現場まで、健康増進や疾病予防・治療に貢献する数多くの健康医療機器をグローバルに提供。世界の人々の健康管理をサポートします。

売上高
構成比

10%

その他



環境事業・電子機器事業・ マイクロデバイス事業・バックライト事業

その他

節電ニーズにより期待が高まる環境事業、拡大するスマートフォン市場など、将来の成長に向けた新しい事業の探索・育成を行っています。

売上高
構成比

9%

(消去調整他
1%を除く)

「眠り」を測る睡眠計で 健康な生活のお手伝いを

ヘルスケアビジネス(健康・医療機器事業)では、新たに「睡眠」を測定する製品・サービスを開発、人々の生活習慣改善に貢献します。

眠りをセンシングし、 人々の健やかな生活に貢献する

オムロンでは、「企業は社会の公器である」という企業理念を基に、6つの事業で多様な取り組みを行っています。

「地球上の一人ひとりの健康ですこやかな生活への貢献」を使命として掲げるヘルスケアビジネスでは、さまざまな生体情報を誰でもどこでも簡単に測定することで、健康管理や疾病の改善に役立ててもらうことを目的とし、これまで電子血圧計、体重体組成計などを世に送り出してきました。このたび、健康の土台ともいえる「睡眠」を測定できる商品・サービスを提供することで、人々の健やかな生活に貢献していきます。

WEBサービス「ウェルネスリンク」時間単位グラフ

体動の大きさから測定した眠りの状態



お問い合わせ

オムロンヘルスケア お客様サービスセンター
Tel.0120-30-6606
<http://www.healthcare.omron.co.jp/>



睡眠計 HSL-101



本体正面から胸までの距離が
50cm~100cmになるように置く。

HSL-101 モニタ画面



自分の「眠り」を知ること、 生活習慣病の予防・改善につなげる

質の良い睡眠は、適切な運動・食事とともに生活習慣病の予防と改善に不可欠ですが、総務省の調査によると、日本人の平均睡眠時間はこの30年で約40分も減少。約3分の2の人が熟睡できないなどの睡眠トラブルを抱えているといわれています。

「オムロン 睡眠計 HSL-101」は、ベッドサイドに置くだけで、電波センサーが睡眠中の呼吸による胸の動きや寝返りなどの体の動きを検知し、眠りの状態を測定。ぐっすり眠れている時間や夜中に目覚めた時間を確認できます。

また、データをWEBサービス「ウェルネスリンク」に送れば1日の変化がより詳しく「見える化」されるほか、レポート「ねむりガイド」で眠りの傾向を分析できます。さらに有料プログラム「ぐっすりチャレンジ」では、眠りを妨げる生活習慣を見直し、改善に向けたチャレンジが可能です。

目には見えないものを、センシング技術を活かして「見える化」するのはオムロンの得意分野。今後とも個人の生活や社会をより良く快適にするために、役立つ製品開発につとめてまいります。

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主 確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 および特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
(電話照会先)	0120-232-711 オペレーター対応 (9:00~17:00 土・日・祝日を除く)
上場証券取引所	東証、大証 各市場第一部
証券コード	6645

株式に関するお問い合わせ

- 届出住所・姓名などのご変更
- 配当金の受領方法・振込先のご変更
- 単元未満株式の買取・買増請求

▼
口座を開設されている証券会社へ
お問い合わせください。

- 郵送物の発送と返戻に関するご照会
- 支払期間経過後の配当金に関するご照会
- その他一般的な株式事務

▼
株主名簿管理人
(三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部)
までお問い合わせください。
電話照会先は上記をご参照ください。

◎特別口座に関するお手続きにつきましては、口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社(上記電話照会先)にお問い合わせください。

お知らせ

マネックス証券株式会社による「『株式買い手数料無料』優遇券」の送付は、今年から取りやめさせていただきました。